

(家庭揭示用)

## 『強度の地震』発生時における学校・家庭の対処表

地震発生時期	学校の措置	ご家庭での対応
① 登校前に発生	臨時休校とします。	*家族とともに避難行動をとってください。  *避難等が完了したら「負傷の有無」や「避難先」等、児童の状況を学校へ連絡してください。
② 登校途中や下校途中に発生	児童の受け入れ態勢を取り、学校にきた児童を保護します。	*自宅か学校の、いずれか近い方へ急行すること。また、判断に迷う時は、自宅か学校のどちらへ行くかを児童と話し合っておき、意識させてください。  *しばらく待って、児童が帰宅しない時は、通学路を通して学校へ迎えに来てください。
③ 在校中に発生 (午前8時半～午後4時)	原則として、保護者の迎えがあるまで保護を続けます。	*まず、児童を迎えに来ていただき、安否の確認をしてください。

\*家屋等損壊のない程度の地震の場合は、原則として開校いたしますが、状況を判断して「安全第一で」行動させてください。

\*「電話での問い合わせ」は、混乱することが予想されますので、ご遠慮ください。  
児童の安否等は、必ず来校して確認してください。

\*児童と共によく話し合っておき、下記の事柄を確認しておいてください。

- ①ご家庭の防災対策
- ②家族が離ればなれになった時
- ③上記以外の場所にいた時
- ④学校と家が遠い時

## 『暴風警報』発令時の対処表 (暴風警報・暴風〇〇警報)

状況	判断の仕方・説明	対処方法
登 校 前	① 午前6時現在、警報発令中 (ニュース等で警報が発令中の場合)	自宅待機。
	② 午前9時までに警報解除 (ニュース等で警報が解除された場合)	登校。 *授業は3校時から実施。
	③ 午前9時現在も、警報発令中 (ニュース等で警報が解除されない場合)	臨時休校(学校措置) *自宅学習。
*登校前の判断は「保護者」が行う。		
登	④ 状況により、なるべく早く下校。	速やかに下校。
校	⑤ 状況悪化時は、好転するまで校内待機。	校内待機。
後	*登校後の判断は「学校長」が行う。	

\*テレビやラジオの「ニュース」等に気をつけてください。

\*状況によっては、京都市災害対策本部の指示で、他の措置をとる場合があります。

\*保護者不在のご家庭では、状況により上記①～⑤にて対処いたしますので、前もって、依頼先との十分な連絡をお願いいたします。

\*「電話での問い合わせ」は、混乱することが予想されますので、ご遠慮ください。